

NSK講演会案内

一般社団法人
名古屋建築設計研究会

平成26年8月27日

議題 ル・コルビュジェ「遙かなるインドの大地へ」

講師 建築ジャーナリスト 淵上正幸 ホームページ：archieditor@synectics.co.jp

日時 平成26年10月23日（木）
講演時間：18：00～20：00
（開場・受付：17：30～）

会場 ウィンクあいち 1101会議室
（愛知県産業労働センター）
名古屋市中村区名駅4丁目4-38
TEL (052) 571-6131

主催 一般社団法人
名古屋建築設計研究会（NSK）

協賛 株式会社 LIXIL

後援（公社）愛知建築士会
（公社）愛知県建築士事務所協会
（公社）日本建築家協会
東海支部 愛知地域会

申込先 ㈱西井都市建築設計事務所
担当（企画担当）西井信幸
Tel (052) 972-7033
fax (052) 972-7034

定員 100名（先着順）
（入場無料）

締切 平成26年10月17日（金）
※定員に達し次第応募をお断りします。

（当日、二次会開催 20：30～22：00）
（希望者のみ、参加費別途）

その他 CPD申請予定（2単位）

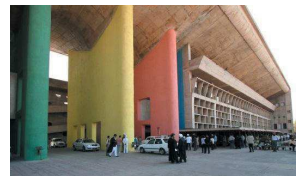
2014 名古屋建築設計研究会講演会

Le Corbusier: Towards the Faraway Indian Continent

ル・コルビュジェ：遙かなるインドの大地へ



コルビュジェにとって、完成した最大の都市計画プロジェクトであるインドの「チャンディガール」。この悠久の大地には、コルビュジェの設計による・立法・行政の三権分立を象徴する「高等裁判所」「議事堂」「合同庁舎」の3棟が、堂々たる佇まいで屹立している。これら3棟をはじめ、チャンディガールの他の作品——「開かれた手のモニュメント」「影の塔」「ヨット・クラブ」「建築学校」「美術学校」「美術館」「アート・ギャラリー」などを紹介。またアーメダバードの「サラバイ邸」「ショーダン邸」「繊維業者会館」「サンスカラ・ケンドラ」など、コルビュジェがインドで実現した壮大な彼の夢を紹介し、さらにピエール・ジャンヌレやジェーン・ドルーなど、インドにおいてコルビュジェの周辺で活躍した建築家たちの作品も紹介します。これは僕が巡った世界の著名建築彷徨の旅を、皆さんとシェアする講演会です。僕の生の体験を交えたヴァーチャル建築ツアーに、ひと晩だけ付き合ってください！



淵上正幸 / Masayuki Fuchigami



㈱シネティックスマイン
建築ジャーナリスト&エディター
日本建築学会会員

東京外国語大学フランス語学科卒業。海外建築家や海外建築機関などの密接な情報交換により、海外建築関係の雑誌や書籍の企画・編集・出版をはじめ、イベント、建築家のコーディネート、海外取材、海外建築ツアーの講師など多数を手掛ける。主な著書に、『世界の建築家51人—思想と作品』（彰国社）、『もっと知りたい建築家』（TOTO出版）、『ヨーロッパ建築案内』（TOTO出版）、『アメリカ建築案内』（TOTO出版）、『世界の建築家51人—コンセプトと作品』（ADP）、『建築家をめざして』（日刊建設通信新聞社）、『アーキテクト・スケッチ・ワークス』（グラフィック社）など。

NSK講演会に参加申込みします（各個人1枚ずつ申込み）

申込記入欄

氏名

所属先（会社）

住所

※平成26年10月17日（金）までに下記番号までFAXお願い致します。
申込先FAX番号 株式会社西井都市建築設計事務所 (052) 972-7034